



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3291 URL <https://www.ighd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼井 雅史
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 中島 健一 TEL 0422(38)8828
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月5日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	687,119	2.3	37,921	3.3	34,182	△4.2	23,016	△4.4	23,653	△4.2	27,096	13.4
2024年3月期中間期	671,690	△0.9	36,707	△43.5	35,687	△53.0	24,079	△56.8	24,691	△53.8	23,896	△66.0

	基本的1株当たり中間利益		希薄化後1株当たり中間利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期中間期	84	36	—	—
2024年3月期中間期	87	90	—	—

(注)「基本的1株当たり中間利益」は、「親会社の所有者に帰属する中間利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,837,476	53.4	982,511	53.4	981,952	53.4	53.4	53.4
2024年3月期	1,811,179	53.7	972,279	53.7	971,818	53.7	53.7	53.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2025年3月期	—	45.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,549,000	7.6	75,200	27.1	68,000	22.2	44,000	21.8	44,000	18.3	156.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 13「2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	280,379,057株	2024年3月期	280,379,057株
2025年3月期中間期	591株	2024年3月期	459株
2025年3月期中間期	280,378,497株	2024年3月期中間期	280,893,454株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書	5
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	7
要約中間連結損益計算書	7
要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	9
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進むなか、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、実質賃金が再びマイナスに転じたことに加え、ウクライナ並びに中東地域での紛争や金融資本市場の変動の影響から、依然として経済環境の先行きは楽観できない状況が続いております。

当不動産業界におきましては、建築コスト高騰等により住宅販売価格は依然として上昇しておりますが、分譲戸建住宅の市中在庫量が徐々に減少していることで、需給バランスは改善傾向にあります。

このような事業環境のなか、当社グループは、2030年3月期をターゲットとした経営目標（オーガニック成長率4.0%、戸建分譲売上依存率70.0%、ROE10.0%以上）の達成に向けて、基本戦略である「コア事業の競争力強化」と「事業ポートフォリオの拡大」を推進してまいりました。戸建分譲事業においては、適正な在庫保有水準を維持することを優先し、エリアの特性や保有在庫状況のバランスを注視しながら、土地仕入・販売を行う等のきめ細かいエリア戦略を徹底しております。

その結果、当中間連結会計期間の売上収益は6,871億19百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は379億21百万円（前年同期比3.3%増）、税引前中間利益は341億82百万円（前年同期比4.2%減）、親会社の所有者に帰属する中間利益は236億53百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ			
（区分）戸建分譲事業	5,049	149,762	7.0
マンション分譲事業	353	14,490	△3.4
請負工事事業	440	14,961	△11.5
その他	—	12,490	14.3
小計	5,842	191,704	4.9
飯田産業グループ			
（区分）戸建分譲事業	3,016	111,208	6.5
マンション分譲事業	72	3,819	△77.9
請負工事事業	133	2,994	0.9
その他	—	5,003	1.2
小計	3,221	123,025	△5.1
東栄住宅グループ			
（区分）戸建分譲事業	2,307	87,279	7.2
マンション分譲事業	—	—	△100.0
請負工事事業	93	7,299	4.4
その他	—	1,280	16.9
小計	2,400	95,859	6.6
タクトホームグループ			
（区分）戸建分譲事業	2,223	74,749	7.0
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業	50	2,465	167.1
その他	—	973	△30.3
小計	2,273	78,188	8.3
アーネストワングループ			
（区分）戸建分譲事業	4,656	118,457	△4.4
マンション分譲事業	281	12,296	71.0
請負工事事業	177	6,129	18.9
その他	—	372	69.2
小計	5,114	137,256	0.5

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
アイディホーム			
(区分) 戸建分譲事業	1,542	43,976	△0.8
マンション分譲事業	1	45	△63.9
請負工事事業	14	409	67.0
その他	—	200	△10.1
小計	1,557	44,631	△0.7
その他(注) 4			
(区分) 戸建分譲事業	11	362	9.9
マンション分譲事業	18	496	95.2
請負工事事業	—	971	534.9
その他	—	14,623	△2.4
小計	29	16,453	4.7
(区分計) 戸建分譲事業	18,804	585,797	3.8
マンション分譲事業	725	31,147	△22.7
請負工事事業	907	35,230	5.7
その他	—	34,943	3.4
総合計	20,436	687,119	2.3

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
2. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンション (JV持分含む) のほか、マンション用地等が含まれます。請負工事事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。
3. 請負工事事業等の売上収益は、一定期間にわたり履行義務が充足されることに伴って認識される収益ですが、件数はいずれの区分も資産の引渡し件数を記載しております。
4. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等でありま

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は1兆8,374億76百万円となり、前連結会計年度末比で262億96百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加236億21百万円等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は8,549億65百万円となり、前連結会計年度末比で160億65百万円の増加となりました。これは主に、社債及び借入金の増加343億45百万円及び営業債務及びその他の債務の減少213億61百万円等によるものであります。

当中間連結会計期間末の資本合計は9,825億11百万円となり、前連結会計年度末比で102億31百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当126億17百万円に対し、中間利益230億16百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は4,554億48百万円となり、前連結会計年度末比で223億50百万円の増加となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は106億85百万円(前年同期は654億66百万円の使用)となりました。

これは主に、税引前中間利益341億82百万円、減価償却費及び償却費84億28百万円、営業債務及びその他の債務の減少額220億5百万円及び法人所得税の支払額88億92百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は58億15百万円(前年同期は104億35百万円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産及び投資不動産の取得による支出74億3百万円、有形固定資産及び投資不動産の売却による収入42億86百万円及び貸付による支出13億43百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は176億87百万円(前年同期は253億85百万円の獲得)となりました。

これは主に、借入金の増加337億30百万円、リース負債の返済による支出33億34百万円及び配当金の支払額126億15百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び預金	433,931	457,553
営業債権及びその他の債権	12,021	12,581
契約資産	5,096	7,489
棚卸資産	818,356	821,237
営業貸付金及び営業未収入金	9,531	7,613
未収還付法人所得税	35	145
その他の金融資産	5,453	848
その他の流動資産	14,125	21,642
流動資産合計	1,298,552	1,329,112
非流動資産		
有形固定資産	126,067	130,544
使用権資産	22,379	24,677
のれん	214,832	215,952
無形資産	13,973	14,395
投資不動産	59,064	63,761
その他の金融資産	53,180	35,570
繰延税金資産	18,538	20,543
その他の非流動資産	4,591	2,918
非流動資産合計	512,627	508,364
資産合計	1,811,179	1,837,476

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	293,938	282,040
リース負債	7,282	7,196
営業債務及びその他の債務	134,111	112,750
その他の金融負債	5,251	4,926
未払法人所得税等	9,844	13,326
契約負債	7,450	8,624
その他の流動負債	22,168	18,653
流動負債合計	480,047	447,518
非流動負債		
社債及び借入金	299,733	345,976
リース負債	16,797	18,203
その他の金融負債	18,477	18,453
退職給付に係る負債	13,030	13,384
引当金	5,350	5,093
繰延税金負債	4,234	5,109
その他の非流動負債	1,228	1,225
非流動負債合計	358,852	407,446
負債合計	838,899	854,965
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	380,687	379,952
利益剰余金	585,230	591,040
自己株式	△1	△1
その他の資本の構成要素	△4,098	961
親会社の所有者に帰属する持分合計	971,818	981,952
非支配持分	460	558
資本合計	972,279	982,511
負債及び資本合計	1,811,179	1,837,476

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	671,690	687,119
売上原価	△565,111	△577,474
売上総利益	106,578	109,644
販売費及び一般管理費	△70,230	△72,911
その他の営業収益	1,039	2,126
その他の営業費用	△679	△938
営業利益	36,707	37,921
金融収益	1,739	374
金融費用	△2,759	△4,113
税引前中間利益	35,687	34,182
法人所得税費用	△11,607	△11,165
中間利益	24,079	23,016
中間利益の帰属		
親会社の所有者	24,691	23,653
非支配持分	△611	△636
中間利益	24,079	23,016
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	87.90	84.36
希薄化後1株当たり中間利益(円)	—	—

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	24,079	23,016
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△185	3,256
純損益に振り替えられることのない項目	△185	3,256
合計		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	2	822
純損益に振り替えられる可能性のある項目	2	822
合計		
税引後その他の包括利益	△182	4,079
中間包括利益	23,896	27,096
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	24,507	27,733
非支配持分	△611	△636
中間包括利益	23,896	27,096

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	確定給付制 度の再測定
2023年4月1日残高	10,000	400,793	572,897	△13,506	168	△392
中間利益	—	—	24,691	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2	—
中間包括利益合計	—	—	24,691	—	2	—
配当金	—	—	△12,699	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△4,602	—	—
自己株式の消却	—	△18,108	—	18,108	—	—
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	△18,108	△12,699	13,505	—	—
非支配株主に係る売建プット・オプションによる変動	—	△631	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有持分の変動額合計	—	△631	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△18,739	△12,699	13,505	—	—
2023年9月30日残高	10,000	382,054	584,889	△0	170	△392

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		合計	合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計				
2023年4月1日残高	△2,641	△2,865	967,318	413	967,732	
中間利益	—	—	24,691	△611	24,079	
その他の包括利益	△185	△183	△183	0	△182	
中間包括利益合計	△185	△183	24,507	△611	23,896	
配当金	—	—	△12,699	—	△12,699	
自己株式の取得	—	—	△4,602	—	△4,602	
自己株式の消却	—	—	—	—	—	
所有者による拠出及び所有者への分配合計	—	—	△17,301	—	△17,301	
非支配株主に係る売建プット・オプションによる変動	—	—	△631	631	—	
その他	—	—	—	7	7	
子会社に対する所有持分の変動額合計	—	—	△631	638	7	
所有者との取引額等合計	—	—	△17,932	638	△17,293	
2023年9月30日残高	△2,826	△3,049	973,893	441	974,334	

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	確定給付制 度の再測定
2024年4月1日残高	10,000	380,687	585,230	△1	170	△96
中間利益	—	—	23,653	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	822	—
中間包括利益合計	—	—	23,653	—	822	—
配当金	—	—	△12,617	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他	—	—	△5,226	—	750	4
所有者による抛及及び所有者への分配合計	—	—	△17,843	△0	750	4
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—
非支配株主に係る売建プット・オプションによる変動	—	△735	—	—	—	—
子会社に対する所有持分の変動額合計	—	△735	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△735	△17,843	△0	750	4
2024年9月30日残高	10,000	379,952	591,040	△1	1,743	△91

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	合計
	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	合計			
2024年4月1日残高	△4,172	△4,098	971,818	460	972,279
中間利益	—	—	23,653	△636	23,016
その他の包括利益	3,256	4,079	4,079	—	4,079
中間包括利益合計	3,256	4,079	27,733	△636	27,096
配当金	—	—	△12,617	—	△12,617
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他	225	980	△4,246	8	△4,237
所有者による抛及及び所有者への分配合計	225	980	△16,863	8	△16,854
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	△9	△9
非支配株主に係る売建プット・オプションによる変動	—	—	△735	735	—
子会社に対する所有持分の変動額合計	—	—	△735	725	△9
所有者との取引額等合計	225	980	△17,599	734	△16,864
2024年9月30日残高	△689	961	981,952	558	982,511

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	35,687	34,182
減価償却費及び償却費	7,817	8,428
金融収益	△1,739	△374
金融費用	2,759	4,113
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△86,837	836
営業貸付金及び営業未収入金の増減額 (△は増加)	8,035	1,917
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△18,977	△22,005
未払又は未収消費税等の増減額	8,162	△759
その他	△7,714	△4,367
小計	△52,807	21,971
利息及び配当金の受取額	853	649
利息の支払額	△3,006	△3,331
法人所得税の支払額	△19,005	△8,892
法人所得税の還付額	8,499	289
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,466	10,685
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△850	△990
定期預金の払戻による収入	920	1,078
有形固定資産及び投資不動産の取得による支出	△8,317	△7,403
有形固定資産及び投資不動産の売却による収入	287	4,286
無形資産の取得による支出	△364	△1,116
投資の取得による支出	△94	△597
投資の売却、償還による収入	97	73
貸付による支出	△3,518	△1,343
貸付金の回収による収入	1,342	284
その他	61	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,435	△5,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	31,215	△12,839
長期借入れによる収入	14,100	51,059
長期借入金の返済による支出	△876	△4,489
リース負債の返済による支出	△3,113	△3,334
自己株式の取得による支出	△4,602	△0
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	1,496	—
配当金の支払額	△12,698	△12,615
その他	△133	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,385	17,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	84	△207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△50,432	22,350
現金及び現金同等物の期首残高	439,889	433,097
現金及び現金同等物の中間期末残高	389,456	455,448

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号 IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示	サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂
IFRS第16号	リース	セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を明確化

上記基準書の適用による要約中間連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワングループ」及び「アイディホーム」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事業、投資用収益物件開発販売事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事業、不動産賃貸事業、ホテル事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事業、不動産賃貸事業
アーネストワングループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事業
アイディホーム	戸建分譲事業、請負工事業

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム	
売上収益							
外部収益	182,786	129,572	89,949	72,203	136,525	44,937	655,975
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	1,054	1,890	769	731	632	320	5,397
合計	183,840	131,462	90,719	72,934	137,158	45,257	661,373
セグメント利益 (営業利益)	10,224	9,922	6,516	2,707	8,456	384	38,212
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	15,715	671,690	—	671,690
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	40,221	45,619	△45,619	—
合計	55,936	717,309	△45,619	671,690
セグメント利益 (営業利益)	△1,821	36,390	317	36,707
金融収益	—	—	—	1,739
金融費用	—	—	—	△2,759
税引前中間利益	—	—	—	35,687

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等でありませす。

2. セグメント利益の調整額317百万円は、セグメント間取引消去等2,270百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△1,953百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム	計
売上収益							
外部収益	191,704	123,025	95,859	78,188	137,256	44,631	670,666
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	620	1,127	192	951	491	2,087	5,471
合計	192,324	124,153	96,051	79,140	137,748	46,719	676,137
セグメント利益 (営業利益)	9,891	8,086	6,710	4,501	9,021	1,776	39,987
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	16,453	687,119	—	687,119
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	39,569	45,040	△45,040	—
合計	56,023	732,160	△45,040	687,119
セグメント利益 (営業利益)	△1,566	38,421	△499	37,921
金融収益	—	—	—	374
金融費用	—	—	—	△4,113
税引前中間利益	—	—	—	34,182

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等でありま
す。

2. セグメント利益の調整額△499百万円は、セグメント間取引消去等1,869百万円、各報告セグメントに配分し
ていない全社(本社)収益及び費用△2,369百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収
益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。